

保証

40MHz 2チャンネル高電圧作動プローブ GDP-040D

この度は GW Instek 社の計測器をお買い上げいただきありがとうございます。今後とも当社の製品を末永くご愛顧いただけますようお願い申し上げます。GDP-040D は、正常な使用状態で発生する故障について、お買い上げの日より1年間に発生した電氣的故障については無償で修理を致します。ただし、ケーブル類など付属品は除きます。また、保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

1. 火災、天災、異常電圧等による故障、損傷。
2. 不当な修理、調整、改造がなされた場合。
3. 取扱いが不適当なために生ずる故障、損傷。
4. 故障が本製品以外の原因による場合。
5. お買上げ明細書類のご提示がない場合。

お買上げ時の明細書(納品書、領収書など)は保証書の代わりとなりますので、大切に保管してください。また、校正作業につきましては有償にて受け賜ります。この保証は日本国内で使用される場合にのみ有効です。

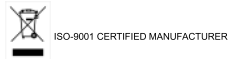
This warranty is valid only Japan.

高電圧差動プローブ

GDS-200/300 シリーズ用 GDP-040D

クイックスタートガイド

GW INSTRUK PART NO. 82DP-040D0M01



GW INSTEK

先ず初めに

ここでは、主な機能、外観およびセットアップ手順を紹介します。

主な特徴

- | | |
|----|---|
| 特長 | <ul style="list-style-type: none">最大入力電圧: 600V CATII (対接地)周波数帯域: DC~40MHz減衰率: ×200 (固定)2チャンネルGDS-200/300 にネジで固定 |
|----|---|

パッケージの内容

付属品	
本書	GDP-040D
本体(差動プローブ)	GTL-131 x2 式
テストリード	

概要

GDP-040D は GDS-200/300 シリーズ専用の 40MHz 2チャンネル 高電圧差動プローブです。GDP-040D を使用することで、GDS-200/300 シリーズのオシロスコープで安全にフローティング測定が実行できます。このプローブは、GDS-200/300 シリーズ専用です。プローブの電源は、GDS-200/300 のオプション用電源経由で供給されます。

本マニュアルについて

ご使用に際しては、必ず本マニュアルを最後までお読みいただき、正しくご使用ください。また、いつでも見られるよう保存してください。

本書の内容に関しましては万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたらご購入元または弊社までご連絡ください。GDS-200/300 シリーズ本体の使用法、設定などは本体のユーザーマニュアルを参照してください。

このマニュアルは著作権によって保護された知的財産情報を含んでいます。当社はすべての権利を保持します。当社の文書による事前の承諾なしに、このマニュアルを複写、転載、他の言語に翻訳することはできません。このマニュアルに記載された情報は印刷時点のものです。部品の仕様、機器、および保守手順は、いつでも予告なしに変更することがありますので予めご了承ください。

2017年1月24日

Good Will Instrument Co., Ltd.

No. 7-1, Jhongsing Rd., Tucheng Dist., New Taipei City 236, Taiwan.

安全上の注意

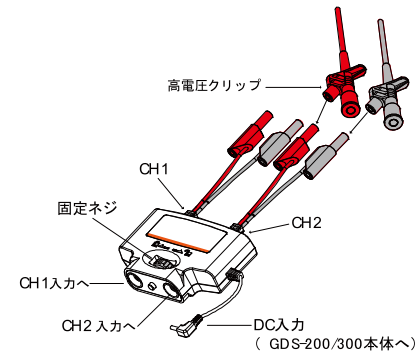
ここでは、本書や本体に表示される基本的な安全記号が含まれています。本器の操作および保存時に気をつけなければならない重要な安全上の注意を含んでいます。操作を開始する前に以下の注意をよく読んで安全を確保し、最良の環境に機器を保管してください。

安全記号

以下の安全記号が本マニュアルまたは本器に記載されています。T

- 警告: 警告: たちちに人体の負傷や生命の危険につながる恐れのある状況、用法が記載されています。
- 注意: 注意: 本器または他の機器へ損害をもたらす恐れのある個所、用法が記載されています。
- 危険: 高電圧の恐れあり。
- マニュアルを参照してください。
- 保護導体端子
- 接地 (グラウンド) 端子
- Do not dispose electronic equipment as unsorted municipal waste. Please use a separate collection facility or contact the supplier from which this instrument was purchased.

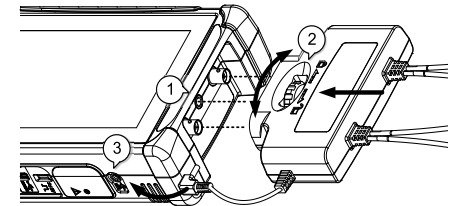
前面パネル



項目	説明
CH1	CH1 +または-端子: 600V CAT II
CH2	CH2 +または-端子: 600V CAT II
CH1 出力	CH1 出力: GDS-200/300 CH1 入力へ
CH2 出力	CH2 出力: GDS-200/300 CH2 入力へ
固定ネジ	GDS-200/300 本体のネジ穴へ固定します
電源入力	DC5V, 150mA

接続

1. 本器を GDS-300/200 のチャンネル入力に CH1/CH2 入力へ接続します。以下に示すように、差動プローブの表面が、本体の画面(表)側であることを確認してください。
2. ネジを回して固定します。
3. 本器の電源ケーブルを GDS-200/300 のオプション用電源コネクタへ接続します。



GDS-200/300 の設定

GDS-300/200 で本器を使用するには、プローブの減衰を X200 に設定します。

1. 5V 垂直軸アイコンを押します。
2. CH1 を選択します。
3. オプションボタンを押します。

お問い合わせ

製品についてのご質問等につきましては、下記までお問い合わせください。

株式会社テクシオ・テクノロジー

本社:
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13
藤和不動産新横浜ビル 7F

[HOME PAGE] : www.texio.jp
[E-mail] : info@texio.co.jp

アフターサービスに関しては、下記サービスセンターへ
サービスセンター:

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13
藤和不動産新横浜ビル 8F
TEL. 045-620-2786 FAX.045-534-7183

4. プローブを選択します



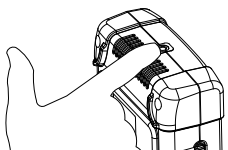
5. プローブの減衰率を 200×に設定し「OK」を押します。



6. 同様の手順を CH2 にも実施します。



注意 差動プローブを使用する場合に、環境によってはタッチスクリーンが誤動作する場合があります。そのような場合、オシロスコープ本体の側面 (DMM 入力端子側) のネジ穴 (ストラップなどをマウントする) にタッチしてください。



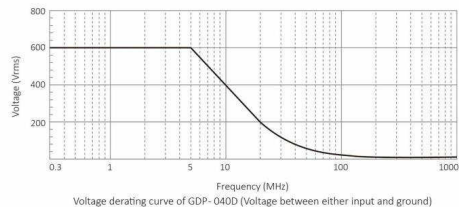
注意 GDS-200/300 の入力インピーダンスはそのままご使用ください。変更の設定はありません。

仕様

オシロスコープは、+20°C~+30°Cの条件下で少なくとも 30 分以上電源投入した状態に仕様が適用されます。

高電圧差動プローブ

チャンネル	2 チャンネル
Bandwidth (-3dB)	DC-40MHz (減衰率: ×200 固定)
減衰率	×200 (固定)
精度	± 2%
電圧入力範囲	600Vrms 各入力端子 (+、-とグランド間)
入力インピーダンス	差動 (端子間): 2MΩ//1.2pF 各端子とグランド間: 1MΩ//2.4pF
出力電圧	≤±3V
出カインピーダンス	50Ω
立ち上がり時間	8.75ns
CMRR	80dB (60Hz にて) 60dB (100Hz にて) 50dB (1MHz にて)
電源	DC 5V、本体オプション電源端子から供給
寸法	81.7(H) x 123.0(W) x 28.0(D) mm



EC Declaration of Conformity

We
GOOD WILL INSTRUMENT CO., LTD.
 No.7-1, Jhongsing Rd., Tucheng Dist., New Taipei City 236, Taiwan
GOOD WILL INSTRUMENT (SUZHOU) CO., LTD.
 No. 69, Lushan Road, Suzhou New District Jiangsu, China
GOOD WILL INSTRUMENT EURO B.V.
 De Run 5427A, 5504DC Veldhoven, The Netherlands
 declares that the below mentioned product
Type of Product: 40MHz Dual-channel Differential Probe
Model Number: GDP-040D
 is herewith confirmed to comply with the requirements set out in the Council Directive on the Approximation of the Law of Member States relating to **EMC: 2014/30/EU, LVD: 2014/35/EU, WEEE: 2012/19/EU and RoHS: 2011/65/EU**.
 For the evaluation regarding the Electromagnetic Compatibility and Low Voltage Equipment Directive, the following standards were applied:

©EMC

EN 61326-1 :	Electrical equipment for measurement, control and laboratory use — EMC requirements (2013)
EN 61326-2-1 :	
EN 61326-2-2 :	
Conducted and Radiated Emissions EN 55011: 2009+A1: 2010	Electrical Fast Transients EN 61000-4-4: 2012
Current Harmonic EN 61000-3-2: 2006+A1: 2009+A2: 2009	Surge Immunity EN 61000-4-5: 2006
Voltage Fluctuation EN 61000-3-3: 2013	Conducted Susceptibility EN 61000-4-6: 2009
Electrostatic Discharge EN 61000-4-2: 2009	Power Frequency Magnetic Field EN 61000-4-8: 2010
Radiated Immunity EN 61000-4-3: 2006+A1: 2008+A2: 2010	Voltage Dips/Interrupts EN 61000-4-11: 2004

©Safety

Low Voltage Equipment Directive 2014/35/EU Safety Requirements EN 61010-031 : 2002+A1: 2008
